

2022年8月26日

各位

協和化学工業株式会社  
代表取締役会長 大石俊二  
代表取締役社長 木下幸治

### 会社分割と持株会社化移行に関するお知らせ

協和化学工業株式会社は、この度、事業の更なる発展を目的として、2022年10月1日をもって事業活動を行う管理部門を分割準備会社であるセトラスホールディングス株式会社に承継し、医薬品事業を弊社の完全子会社マグミット製薬株式会社に承継する運びとなりましたのでお知らせいたします。

また、同日よりセトラスホールディングス株式会社ではグループ全体の経営管理を行い、事業会社である協和化学工業株式会社とマグミット製薬株式会社は従来どおりに活動を続けてまいります。持株会社体制への移行により、意思決定および実行の迅速化に努め、グループとして一層の企業価値向上を図るべく努めてまいります。



注1) 株式会社キスマ・フードサービスは2022年10月1日に株式会社セトラスフードテックへ社名変更します。

注2) 海外子会社は以下の通り。

KISUMA CHEMICALS B.V. (オランダ)

KISUMA AMERICAS INC. (アメリカ)

KISUMA ASIA SINGAPORE PTE.LTD. (シンガポール)

KISUMA CHEMICAL TRADING (SHANGHAI) CO., LTD (中国)

KISUMA (DANDONG) ADVANCED MATERIALS TECH. CO., LTD (中国)

セトラスホールディングスは、瀬戸内海のセトに、地球を支えるギリシャ神話の神アトラス、世界地図などをイメージさせるアトラスのラスを組み合わせた社名です。当社は、瀬戸内海に含まれるマグネシウムを原料に事業を展開しており、瀬戸内海の恵みに感謝しつつ、世界に貢献する企業でありたいと願っています。社名のセトラスにはそんな思いを込めています。

また、この美しい瀬戸内海をのぞむ地元香川に今後もしっかりと軸足を置き、地域活性化に貢献し、香川県から世界と向き合うグローバル企業を目指す決意も込めています。

セトラスホールディングスは傘下の事業会社の持株会社というだけでなく、ホールディングス内にセトラスラボという研究開発組織を持ち、課題解決型にとどまらず価値提案型の新規事業も積極的に展開していきます。その拠点として2024年の完成を目指し「イノベーションセンター」の建設も進めています。

10月からの新体制で目指すのは、エキサイティングな組織です。社員が常にわくわくしながら様々な挑戦を続け、地元香川の持続的な発展、豊かな地球環境の保全を考え、創造する企業を目指します。

(イノベーションセンター完成予想図)



### 会社分割の概要

分割承継会社	
商号	セトラスホールディングス株式会社
本店	香川県高松市磨屋町 8 番地 1
事業内容	グループ経営管理、コンサルティング事業
代表者	大石俊二、木下幸治

分割会社	
商号	協和化学工業株式会社
本店	香川県高松市屋島西町 305 番地
事業内容	工業薬品、医薬品、その他無機及び有機化学工業製品の製造など加工、販売及び輸出入など
代表者	大石俊二、木下幸治

分割承継会社	
商号	マグミット製薬株式会社
本店	香川県木田郡三木町大字井上 2876 番地 2
事業内容	医薬品、医薬部外品、動物用医薬品などの製造販売
代表者	木下幸治、上田勝哉

以上

### 本件に関するお問い合わせ先

協和化学工業株式会社 広報室

住所：〒760-0026 香川県高松市磨屋町 8-1 あなぶき磨屋町ビル

電話：087-826-6610

FAX：087-826-6616

E-mail：kyowakouhou@kyowa-chem.co.jp